

## 地域福祉計画・地域福祉活動計画の 策定にあたって



近年、本格的な少子高齢社会を迎えるとともに、家庭や地域の相互扶助機能が低下しているなか、子どもから高齢者まで誰もが健康で安心して暮らしていけるよう、地域福祉をどのように展開し進めていくかは、本市のまちづくりにおいても重要な課題となっております。

また、地域福祉を進めるにあたっては、公的福祉サービスの充実はもとより、市や社会福祉協議会とともに地域福祉の担い手として、地域の関係機関、関係団体、事業者、市民の皆様が連携、協働して、みんなで助け合う、支え合いのまちづくりが求められております。

そのため、本市では、市と社会福祉協議会が連携、協働してアンケート調査やワークショップの実施など、できる限り多くの市民の皆様からご意見をいただきながら、市の地域福祉計画及び社会福祉協議会の地域福祉活動計画を一体的に策定いたしました。

本計画では、基本理念として「ともに生き、ともに安心して暮らすことのできる地域社会づくり」と定め、「みんなでたすけあい、支え合える地域づくり」、「誰もが安心して暮らせる地域づくり」、「サービスを利用しやすい環境づくり」の3つの基本目標を掲げております。

今後、“みんなでつくる福祉のまち”（本計画の愛称）を地域福祉推進のための活動、行動の基本指針として、公私協働による「新たな支え合い」の仕組みの実現を目指してまいります。市民の皆様のご理解ご協力をお願いいたします。

むすびに、本計画の策定にあたりまして、アンケート調査、ワークショップなどにご協力いただきました多くの市民の皆様、また、熱心にご審議いただきました健康福祉推進委員会委員の皆様をはじめ関係団体の皆様には、貴重なご意見、ご提言をいただきましたことに、心より感謝申し上げます。

平成24年3月

久喜市長・社会福祉法人久喜市社会福祉協議会会長  
田 中 暄 二

